

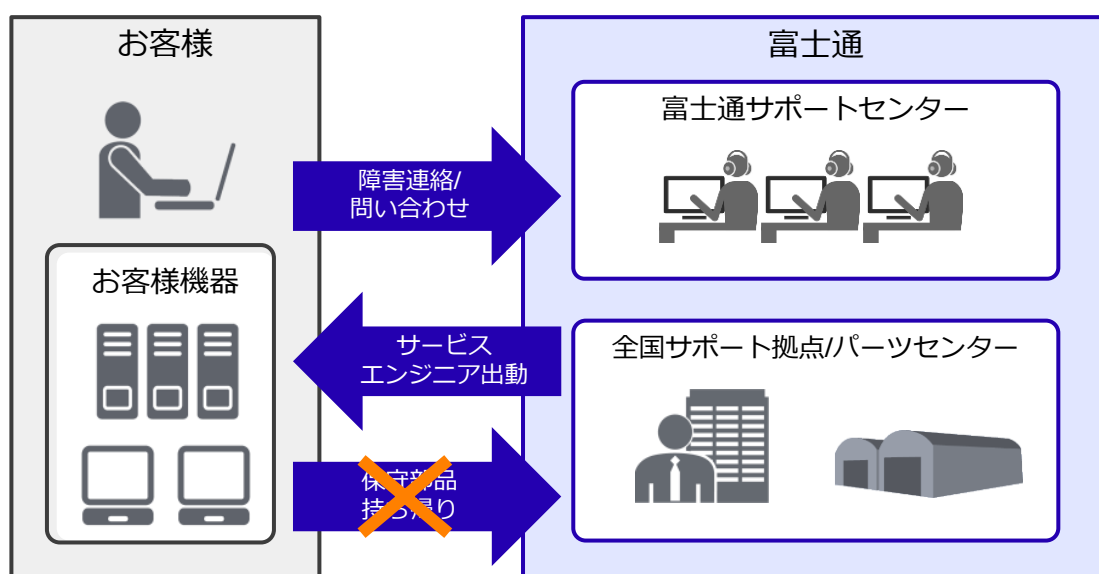
SupportDesk Option 保守交換ディスク引渡

機密・重要情報が入ったデータの社外への持出しを制限したいお客様に

「SupportDesk Option 保守交換ディスク引渡」は、ハードウェア障害時に、故障交換したHDD/SSDをお客様にお引き渡しし、機密・重要情報が入ったHDD/SSDをお客様自身で廃棄可能にするサービスです。

サービス提供イメージ

通常のSupportDesk Standardでは、お客様先での障害修理時に交換された故障HDD/SSDは富士通の所有物としてサービスエンジニアがセキュリティチェックを施した上で回収します。本サービスは、セキュリティ・マネジメントの理由により、故障HDD/SSDをお客様ご自身で管理/廃棄したいというお客様のご要望にお応えします。



サービスの特長

全国サポート拠点/ パーツセンター	HDD/SSDの お客様への引渡し
全国各拠点のサービスエンジニア/パーツセンターが対応するので、迅速な対応が可能です。	故障HDD/SSDをお客様に引渡しするので、持ち出しによる情報漏洩を防止できます。

サービス内容

サービス項目	サービス内容 (*1)
故障HDD／SSDの引渡し	HDD／SSD障害の修理時に、故障HDD／SSDを回収することなくお客様へお引き渡しします。

(*) 本サービスはSupportDesk Standard（バック/月額）をご契約いただいていることが前提となります。
ただし、SupportDesk Standard 引取修理、またはSupportDesk Standard 先出しセンドバックは本サービスを適用できません。
(*) サービス時間帯はSupportDesk Standard の契約時間帯に準じます。ただし、受付時間によっては翌営業日以降の対応になる場合があります。
(*) 故障HDD／SSD引渡し後のデータ消去や廃棄などはお客様の作業となります。

サービス対象製品（※その他の製品については別途お問い合わせください）

対象製品		ご契約単位	価格/月額（税別）
法人向けパソコン / CELSIUS (*1) (*2)		本体	150円
金融製品	営業店端末 (UBT)	本体	
	自動機	本体	
PRIMEQUEST		本体	2,000円
SPARC Servers	SPARC M10-1 / M12-1	本体	700円
	SPARC T5-* / T7-*		
	SPARC T3-1 / T4-*		
	SPARC S7-2 / S7-2L		
	SPARC M10-4 / M10-4S / M12-2 / M12-2S (*3)	本体	1,000円
	SPARC T3-2		
	SPARC M7-*	本体	1,400円
	SPARC T3-4		
ETERNUS	DX series	本体（コントローラエンクロージャ） / ドライブエンクロージャ (*4)	2,300円
	VT600M50	本体	1,500円
	VT600M300 / VT600M700 / VX700	本体	7,500円

(*1) STYLISTIC / ARROWS Tab / FUTRO は対象外です。
(*2) PCIe SSD、M.2 フラッシュメモリディスクは対象となります。
(*3) SPARC M10-4S/M12-2Sの複数台構成の場合、構成に含まれる本体の台数分の契約が必要です。
(*4) DX series は、ディスクが搭載されるユニット単位（コントローラエンクロージャおよびドライブエンクロージャ）で契約が必要です。
コントローラエンクロージャにディスクを搭載しない場合、コントローラエンクロージャ分の手配は不要です。

お問い合わせ先

富士通コンタクトライン（総合窓口）

0120-933-200

受付時間：9:00～12:00および13:00～17:30（土曜・日曜・祝日・当社指定の休業日を除く）